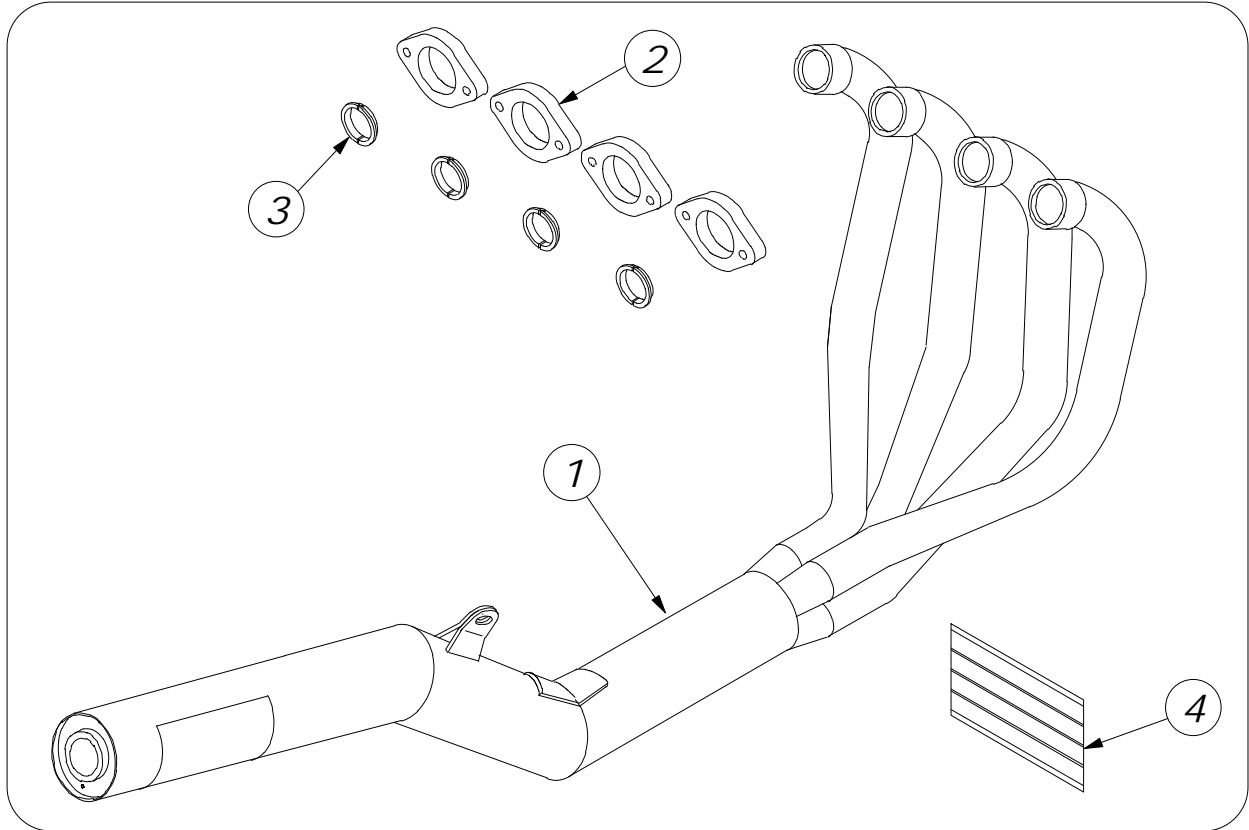


MORIWAKI ONE-PIECE SUS
ホンダ 99-07 CB400SF HYPER VTEC
 Part No. 01810-44168-01



No.	部品番号	商品名	数量	単価(税抜)
1		マフラー本体	1	
2	460-127-0000	マフラーフランジ	4	¥ 1,400
3	18160-44168-01	スプリットキーパーカラー	8	¥ 300
4	A10K-999-0000	スプリットキーパーテープ	1	¥ 100
	00715223	JMCAカード	1	
		保証書	1	
		取扱説明書	1	

【仕様】

《適応車種》

年式 99年～07年

車種名 CB400SF

フレーム形式番号 NC39

《キャブレター》

スタンダードキャブレター

《その他》

装着のままでオイル交換可

装着のままでオイルフィルタ交換可

注意事項

- ① 作業するときは、けが、やけど防止のため、軍手を着用して下さい。
- ② マフラーは非常に高温になります。停車時には、周りに子供が遊んでいたりと、狭い場所で人が触れないように十分に気を配って下さい。
- ③ 作業するときは、エンジンを十分冷ましてから行って下さい。やけどをするおそれがあります。
- ④ エンジンを運転する際には、換気のよい場所で行って下さい。
- ⑤ マフラー取り付け時に脱落などのトラブルが発生しないよう、各部の締め付けを十分確認して下さい。また、マフラーが各部と干渉しないか確認して下さい。
- ⑥ 走行中に振動によりボルト類が緩むことがありますので、定期的にし締めを行って下さい。特に転倒後には、緩みやすくなりますので必ず点検して下さい。
- ⑦ 本製品は、スタンダード車両を対象としたマフラーです。車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着できない場合があります。不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしておりませんのでご了承下さい。

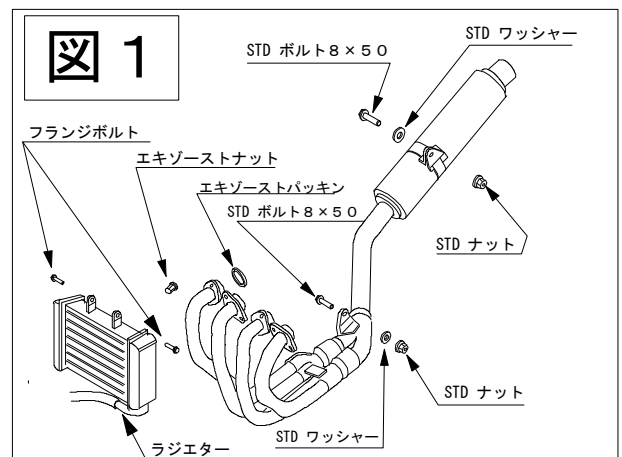
【作業準備】

《工具》	10mmメガネレンチ or スパナ	1本
	12mmメガネレンチ or スパナ	2本
	Tレンチ	1本
	トルクレンチ	1本
《その他》	古毛布またはダンボール	

【作業工程】

《1. スタンダードマフラーの取り外し》

- ① マフラーの傷付き防止のため、車体の下に古毛布やダンボールを敷きます。
 - ② スタンダード（以後 STD）マフラーテールパイプ部のボルト8×50、ナット、ワッシャーを外します。（図1）
- ※ このボルト、ナット、ワッシャーは再利用します。
- ③ サイレンサー部のボルト、ナットを仮組み状態まで緩めます。



- ④ ラジエターを取り付けているフランジボルト（上側）を2カ所取り外して可動状態にします。（ホースは、外しません）
- ⑤ STD エキゾーストフランジを止めているエキゾーストナットを外し、STD フランジを外します。
- ⑥ サイレンサー部のボルトを外し、STD マフラーを車体から取り外します。（図1）（このボルト、ナット、ワッシャーは再利用しません。）




警告


STD マフラーは非常に重いので落としてけがをしないように注意して下さい

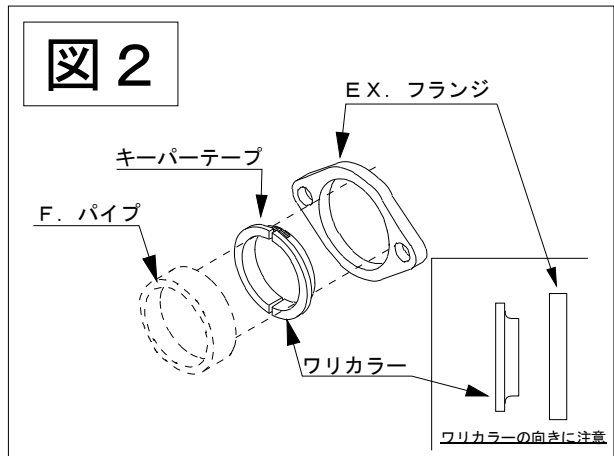
《2. 取り付け準備》

① フロントパイプ# 1～# 4にフランジを通しておきます。(図2)

 **注意**
パイプに傷をつけないように注意して下さい

② 通したフランジをガムテープなどでフロントパイプ
中間付近に止めておきます。

 **注意**
車体に取り付けるとき作業がしやすく、マフラー
に傷をつけにくくなります。



③ エキゾーストガスケットは新品に交換することをお勧めします。

ホンダ純正部品番号：18291-MN4-920

《3. マフラーの取り付け》

① フロントパイプをエンジンポートに差し込みます。

② マフラスターをSTDボルト8×50、ナットワッシャーでSTDマフラーの取り付けと同様に取
り付け、ナットがネジ山に軽くかかる程度に仮止めしま
す。(図3)

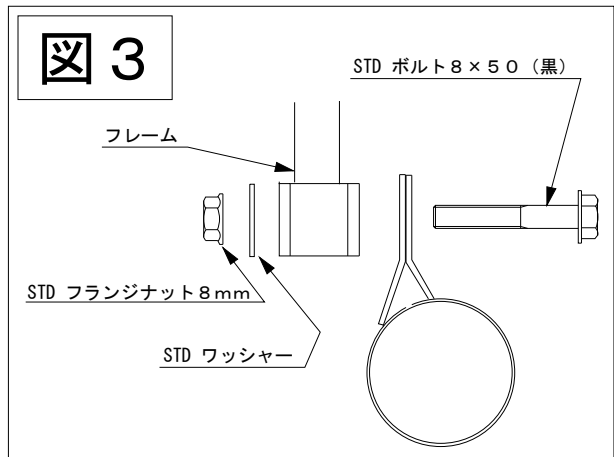
③ ワリカラーを付属のテープを使ってフロントパイプ
に固定し、フランジをエンジンに仮止めします。
(図2)

④ マフラーが各部と干渉していないか確認します。

⑤ 本締め順序は…


- EX.ナット
- ボルト8×50

の順で取り付けます。



締め付け推奨トルク

EX.ナット	1.2[kgf-m]
ボルト8×50	2.4[kgf-m]

 **注意**
EX. フランジの締め付けは、左右、各ポートを均一に締めて下さい。
またフランジが傾いたまま締め付けると排気漏れや、スタッドボルトおよび、EX. ナットが破損
する恐れがあります。

⑥ ラジエター取り付けボルトを本締めします。

締め付け推奨トルク

フランジボルト6mm	1.2[kgf-m]
------------	------------



《4. 確認》

① エンジン運転前の確認

- 車体後部を上下に揺らして、各部に干渉がないかの確認。
- 各ボルト、ナット類の締め忘れがないかの確認。
- マフラー全体の汚れ、油分をクリーナー、脱脂剤を使い十分に落としてください



注意

汚れや油分が付着していると、マフラーの焼けにむらが出来、しみの様になります。

② EXフランジ部等、排気漏れがないかの確認。



注意

エンジンの熱に十分注意して下さい

④ エンジン運転後の確認

- 各部ボルト、ナットのゆるみがないか。

【セッティングについて】

モリワキストリートマフラーは、すべてスタンダード状態で性能が発揮されるように設計されています。したがって、マフラー装着に伴うキャブレターなどのセッティングの必要はありません。
もしマフラー交換に伴う性能悪化が見られるようでしたら、まずエアクリーナーやプラグ等をメンテナンスしてもう一度確認して下さい。

【JMCAについて】

全国二輪車用品連合会(JMCA)は、違法改造部品問題が直接の設立動機となり、警察庁をはじめ、運輸省、通産省の指導のもとに不法製品の一掃とその製品に歯止めをかける活動をしています。
「JMCA認定プレート」にて認定されたマフラーは、(財)日本車両検査協会の公認検査を受け、法規制値をクリアしたうえ、安全をみこした自主規制をもクリアした製品です。

【メンテナンスについて】

マフラーボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取り付け不良などを定期的に点検して下さい。
走行による汚れは、市販のピッチクリーナー等をご使用下さい。
同封のJMCA認定カードは、走行時にご携帯下さい。

本説明書は末永く保管し、メンテナンス等の機会には、活用するようにして下さい。
製品上の問題点、取り付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお電話にてお問い合わせ下さい。
記載内容、価格、仕様等は、製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。
あらかじめご了承下さい。

(株)モリワキエンジニアリング
〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町 6656-5
Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152